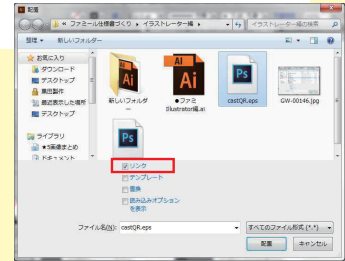


作成する前に

配置する画像は全て「リンク」にて配置

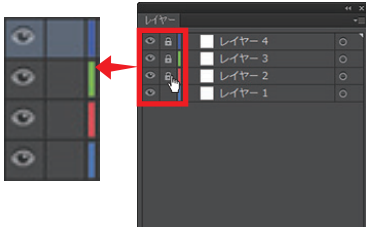
「リンク」とはIllustratorファイル自体には画像データの情報を保存せず、表示のみです。画像データを修正した場合は「リンクの更新」をすることにより反映されるため、再度配置をする手間もありません。

「リンク」する方法は、配置する際に、右記リンク部分にチェックを入れてください。入稿の際は、イラストレーターファイルとリンクしている画像ファイルの両方が必要になりますので、使用されている画像を全てご入稿ください。



全てのロックを解除、表示させる

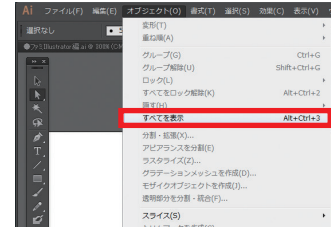
①「ウィンドウ」→「レイヤー」
ロックをはずしておく。



②「オブジェクト」
→「すべてをロック解除」

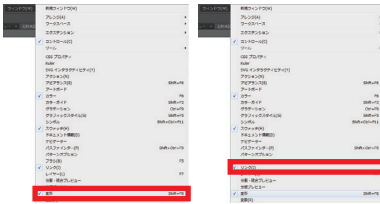


③「オブジェクト」
→「すべてを表示」

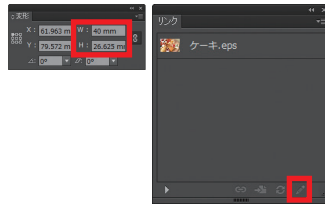


リンクされた全ての画像が、適性サイズであることを確認する

①「ウィンドウ」→「変形」
「ウィンドウ」→「リンク」
リンクのロックを全てはずす。



②ダイレクト選択ツールで写真を選択。
「変形」で表示されたサイズを確認し、
「リンク」→「オリジナルを編集」



③photoshopが立ち上がります。
②で確認したサイズに調整します。
※photoshop編参照
※使用写真全てで確認してください



全ての文字にアウトラインをかける

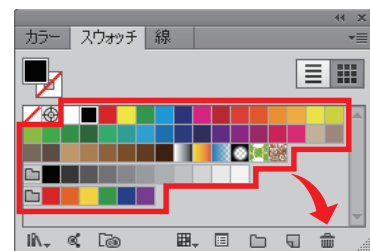


「選択」→「全てを選択」→「書式」→「アウトラインを作成」
※通常文字で5pt以上、地図内で3pt以上が適性
※「書式」→「フォント検索」でフォントが残っていないか確認



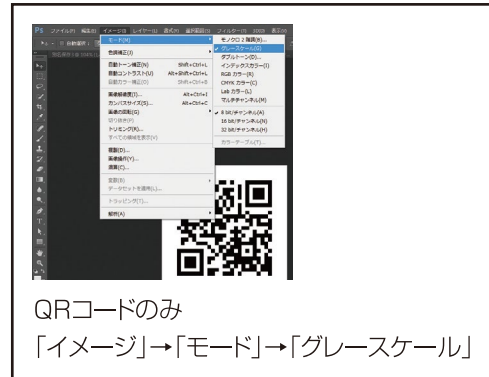
スウォッチの中を削除する

「ウィンドウ」→「スウォッチ」
スウォッチの中身のレジストレーション
以外を削除。

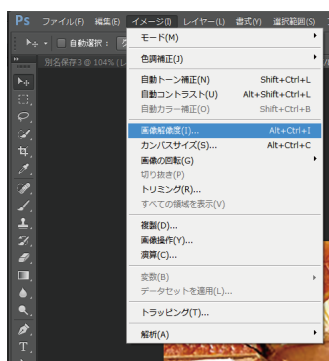


使用している全ての画像をCMYKにする。

「イメージ」→「モード」→「CMYK」

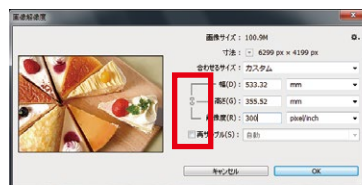


画像の解像度・サイズをあわせる。



①「イメージ」→「画像解像度」を選択する。

②下記のように3つリンクが合っているのを確認し「解像度300pixel/inch」にする。



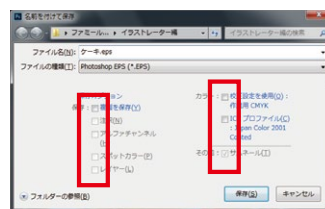
③チェックマークをはずし、イラストレーターで配置した実寸サイズにする。



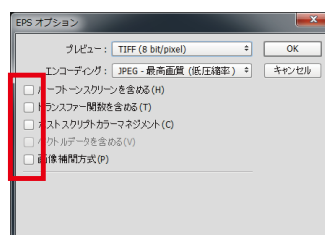
保存形式をチェックする。

EPS保存の場合

①「ファイル」→「別名保存」を選択する。「eps」を選択し全てのチェックをはずし、ファイル名の後に拡張子「.eps」が付いている事を確認する。

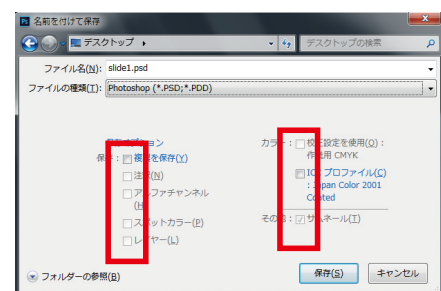


②「保存」プレビューは「TIFF(8bit/pixel)」、エンコーディング「JPEG-最高画質(低圧縮率)」を選択。下記のチェックは全て付けない。



PSD保存の場合

「ファイル」→「別名保存」を選択する。「PSD」を選択し全てのチェックをはずし、ファイル名の後に拡張子「.psd」が付いている事を確認する。



※Macの場合は拡張子をつける ※ファイル名に「/」「-」「?」などの機種依存文字は使わない